

---

事業の概要

当社グループの事業は、ミニチュア・小径ボールベアリングを主要製品とする機械加工品セグメント(当期売上高比率39%)と、HDD用スピンドルモーターやファンモーター等の精密小型モーター、及びキーボードと小型液晶用バックライトを主要製品とする電子機器セグメント(同61%)により構成されています。

製品開発は日本を中心にタイ、ドイツ、米国で行い、生産はタイ、中国を中心に日本、シンガポール、米国、英国で行っています。当社グループ最大の生産拠点であるタイの生産高が連結生産高に占める比率は47%であり、日本を除くアジア全体の生産高は80%、海外全体の生産高は90%です。

当社製品の主な市場は、PC及び周辺機器(当期売上高比率38%)、OA及び通信機器(同16%)、家電(同10%)、自動車(同10%)、航空宇宙(同9%)などです。従って、当社の顧客は日米欧のほか、中国等アジアで生産を展開する企業が多く、当社の地域別売上高は日本を除くアジアが最も多く、連結売上高に占める比率は48%、次いで日本が多く27%、ほかは米国と欧州となっています。(詳しくは53ページ以降の会社概要と製品に関する記載をご参照下さい)

---

戦略の概要

現在、当社の最大の課題は、スピードを上げて収益力を向上させることであると考え、以下の経営基本方針を掲げています。

1. 構造改革の断行
2. 技術開発の強化
3. 将来像を明確にした経営

製品群ごとの新事業部制と製造、営業、技術、業務及び管理の各本部制を導入しました。製造部門と営業部門を事業単位ごとにそれぞれの新事業部のもとに一本化し、同時に、新事業部を支援する機能を持つ本部を設置することにより、組織が機能的に活動できる体制を作ることを目的として、7月1日付で機構改革を実施しました。また、将来を見据えた技術開発を効率的に実施できる組織への再編も実施して参ります。これらにより、競争優位性の確立を目指し、収益の向上と事業の拡大をはかって参ります。